



〒673-8588 兵庫県明石市北王子町 13-71
TEL 078-925-0860 FAX 078-925-0878

デザイン・印刷 株式会社 サラト
〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町 172
tel 079-284-1380 http://www.salat.co.jp/

けやき会とは：兵庫県立看護大学卒業生・兵庫県立看護大学大学院修了生、兵庫県立大学看護学部卒業生・兵庫県立大学大学院看護学研究科修了生、在学生、特別会員(旧現教員)を会員とし構成されている同窓会です。

けやき会HPリニューアルオープンお知らせ

けやき会HPをリニューアルオープンしています。

URL:<http://www.keyaki-kai.com/> E-mail:info2@keyaki-kai.com

内容の充実、管理情報の一元化とセキュリティの強化、電子媒体の利用によるコスト削減などを目的に、名簿管理や会報発行でお世話になっている株式会社サラトにHP開設を委託しました。コンテンツも充実しておりますので、ぜひご覧ください。



ごあいさつ

けやき会 会長 芝田 健輔

猛暑を乗り越え、夏の暑さも落ち着いてきたこの頃、会員の皆様、元気にお過ごしでしょうか。

この夏のトピックは何と言ってもロンドンオリンピックだったように思います。

4年に一度のイベントで多くの種目で日本人選手が出場しているため、深夜にも関わらずライブ映像に見入った方も多いことと思います。私もその一人です。ついついテレビの座り込み、翌日に疲労を残すこともありましたが、日本代表の選手たちの姿を観ていると明日からも頑張ろうという元気をもらうことができました。働いていると思うようにスポーツをする時間を確保できないため、運動不足を感じることもあります。私は大学時代にバドミントンのサークルで活動していたので、久しぶりに思い切り体を動かしたくなりました。

さて、会報の中のページで紹介していますが、今回の樺祭りでは、柏木哲夫先生をお招きし「医療とユーモア」という内容で講演していただきました。卒業生、地域の方々などたいへん多くの方にご参加いただき盛大に開催できたことをうれしく思います。柏木先生は、医療の中にはユーモアが必要と話されています。癒

しのユーモアという著書の中で「ユーモアあふれる一言が緊張をほぐし、場を和ませ、それ以後の話し合いをスムーズにしたり、つらく悲しい状況で沈み込んでいる時に、ユーモアのセンスで笑い飛ばし、前へ進んでいくことなどユーモアは人生の節目で重要な働きをする場合がある」とも話されています。皆さんはユーモアについてどう思いますか。ユーモアについて普段あまり考えることがありませんでしたが、ユーモアの大切さを感じました。看護師で働くなかで患者さんのことを考えてケアしていても、プラスαのユーモアまではもてていないように感じたので、その場面に応じたユーモアのセンスを養っていくことも人との関係づくりには必要だと思いました。

最後に、普通に生活していると、あっという間に時は過ぎてしまいます。しかし、自分の好きなこと、何気ない小さなことでも、楽しみやユーモアを見つけられると、生活の中のスパイスになり一味変わったものになると思います。次のオリンピックは4年後と先のことですが、私たちの目標はもっと近くに設定することができます。自分の楽しみを見つけることで仕事とプライベート、ともに充実した生活にしていきたいなと思います。

けやき会主催セミナー



柏木哲夫先生 講演会

講演会に参加し、ユーモアは、自分とその出来事（疾患など）と距離をとることになり「(死期が迫っている、等) ~にも関わらず笑う」ことができる、というお話が印象に残っています。特に医療の現場においては「~にも関わらず笑う」ということが患者さんにとって心地よさを感じることにつながるのではないかと思います。



櫛まつりを終えて

3回生 勝田 瑞穂



今年の櫛まつりは5月20日の日曜日に開催されました。今年は数年ぶりに晴天に恵まれ、外で開催することができました。今年も400名程度の方が来場し、多くの方に楽しんでいただけたと思います。

今年は実行委員会のメンバーが少なく、準備がとても大変でした。また、例年とは体制が変わり、3回生に負担がかかる形になってしまいましたが、日々の生活が忙しい中それぞれの担当の仕事をこなしてくれました。準備は昨年の12月から始まっていましたが、連絡ミスが何度もあり、ポスターの発注が遅れてしまったり、各代表者への連絡が遅れてしまったりと、問題が多々発生しました。また、学生の一般企画募集、

外部団体の参加、講演会の開催など新しい企画が続々とあがり、慌てる私を支えてくれたのは3回生のメンバーでした。すぐにフォローをしてくれ、そのおかげで準備を進めることができました。3回生だけでなく、2回生もポスター制作や体験コーナーなど、自分の与えられた仕事を一生懸命こなしてくれました。メンバーが少ないゆえに、3回生を中心として今年の櫛まつりは運営され、1回生や2回生は分からないことばかりだったと思います。しかし、前日準備や当日には1回生も2回生も率先して動いてくれました。当日に大きな問題もなく櫛まつりが進行したのは、実行委員会のメンバーのおかげだと思います。

櫛まつりの開催に伴って、地域の方々が私たちを支えてくださいました。今年も王子太鼓さんが太鼓演奏を行ってくれ、ポスター制作にも自治会の方が協力してくださいました。そのおかげで当日は中庭イベントが盛り上がったように思います。そして、企画の段階から私たちにアドバイスをくださった先生方、学務課の方々、その他関係者の方々がいなければ、櫛まつりは成し得ませんでした。この場を借りてお礼を申し上げます。これからも地域の方々に楽しんでいただけるように、櫛まつりを発展させていきたいと思っています。





平成24年5月20日（日）に、第16回けやき会総会が開催されました。出席いただいた会員の皆様（委任状提出者を含む）のおかげで、総会が成立しました。ご多用の折に協力をいただきありがとうございました。本総会のトピックスとして2点取り上げて、以下にご報告したいと思います。

まず1点目に、今年度から新たにスタートする新役員の承認がなされました。会報8ページに記載しておりますので、どうぞご覧ください。同期として共に学んだ方のお名前や、学生時代にお世話になった先生のお名前が記されていることと思います。このメンバーによりけやき会の運営を担当させていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

トピックスの2点目として、「けやき会CNAS基金」設立の提案がなされ、承認されました。けやき会CNAS基金は、けやき会準会員である在校生の学生生活の充実と母校の繁栄発展との観点から、兵庫県立看護大学／兵庫県立大学看護学部卒業生ならびに看護学研究科修了生が母校のために寄贈した記念品の整備、学舎環境の改善を図ることを目的としています。母校は、兵庫県立看護大学としての開学以後めでたく20周年を迎えようとしていますが、例えば体育館前のシンボルマークのペンキがはがれていたり、卒業生が寄贈した樹木が枯れてしまっていたりと、修繕を要する劣化が現実には生じています。本基金は、こうした部分を改善し、兵庫県立大学明石キャンパスの環境としてふさわしい状態とし、以て会員・準会員の皆様に貢献するために運用されます。基金の原資は寄付金（一口1,000円）によりますので、基金の目的に賛同いただける方は、次の口座宛てに寄付をいただけますよう宜しくお願い致します。

【三井住友銀行 明石支店 普通 6846327 けやき会CNAS基金】

最後に、本会は同窓生の皆様によって成り立っております。会員の方々や母校に資する建設的な事業案等お考えがございましたら、どうぞご意見をお寄せいただけますと幸いです。

(<http://www.keyaki-kai.com/modules/liaise/>)

卒業生の今

卒業後10年が経って・・・

千里金蘭大学 菅野 由美子（兵庫県立看護大学5期生）



大学を卒業して早くも11年が経とうとしています。今は、千里金蘭大学で小児看護の助教として勤務しています。

もともと、子どもと接する機会がなく、子どもが苦手だった私が、小児看護の道に進もうと思ったのは、不安一杯でいやいや行った小児看護実習でした。実習で、子どもの素直さや前向きさに触れ、もっと子ども達の看護をしてみたいと思い、兵庫県立こども病院に就職したのが始まりでした。

こども病院では、主に、小児がんの子ども達の看護を行ってきました。温かく尊敬できる先輩に囲まれ、治療に向き合う子ども達の力を感じ、子どもの日々の成長をともに喜びながら、充実した毎日を過ごしました。でもその中で、私がしている看護はこれでいいのか、一度距離を置いて自分のしてきた看護を振り返りたいと思ったことをきっかけに、こども病院を退職し、兵庫県立大学大学院に進学しました。

大学院で自分がしてきた看護を振り返る作業は、思っていたよりも辛く、事例で分析をする度に自分は一体何をしてきたのか、と後悔し、落ち込むことも多々ありました。しかし、大学院を修了し復職した後、自分の子どもや家族を見る看護の視点が以前とは違っていることを実感しました。そして、大学院で取り組んだ研究では子ども達の治療に向かうひた向きの力を改めて実感し、子ども達のセルフケアを促す看護は私のライフワークになると思っています。

その後、こども病院を辞め、兵庫県立大学で小児看護助教として看護教育に携わることになりました。初めは、病院とは全く違う教育の世界に戸惑いもありましたが、実習で関わる学生の4年間を通して成長を感じ、教育の奥深さや楽しさを感じることができました。今は、かつて大学時代の私が、実習を通して、小児看護の奥深さや楽しさを先生方から教えてもらったように、看護を目指す学生に、少しでも現場の楽しさ、看護の楽しさを伝えていけたらと思っています。

大学卒業時の文集に10年後は「子育てをしながらバリバリ働くナースになりたい」と書いた大学時代の自分。そして、10年後の今は、2児の母となり、仕事と家庭の両立に、時にはへこたれながら、働いています。さて、20年後の自分は、一体どんな自分になっているのか、楽しみです。

9期生の皆様、おひさしぶりです。

兵庫県立大学大学院看護学研究科 沼田 富久美（兵庫県立看護大学9期生）



今年の4月で学部を卒業してから、ちょうど7年が経ちました。私は卒業してから助産師となって、地元の市民病院で6年間勤め、この4月から修士課程に進学し、懐かしの母校に戻ってまいりました。

臨床での6年間で多くの経験をする事ができました。たくさんの命の誕生に立ち会うことができ、また妊婦さん、褥婦さん、赤ちゃんと関われるこの助産師という仕事にやりがいを感じています。学部を卒業する時は進学を考えていなかったのですが、臨床で経験する中で、専門分野の学びをもっと深めたいという思いが強くなり、社会人からまた学生になることは勇気がいったのですが、思い切って進学しました。7年ぶりに戻ってきた母校は、コンクリートの建物（暑い!!）、けやき並木（蝉うるさい!!）で昔と変わらずそのまま、懐かしい気持ちと新たな刺激でいっぱいです。

新しいことを学ぶことは大変と感ずることもありますが、疑問に感じていたことが学べたり、気になっていた事例について学びを深めることができたりし、たくさんの発見があります。卒業までの道のりはまだまだ長いですが、マイペースに頑張っていきたいと思っています。

その節はありがとうございました

兵庫県立がんセンター 白 國 真 斗 (兵庫県立大学看護学部3期生)



けやき会の皆さん、はじめまして。2010年に兵庫県立大学看護学部を卒業し、現在はお隣の兵庫県立がんセンターの集中治療室で勤務しています。在学中は先生方や友人たちに恵まれ、とても楽しく過ごすことができました。朝教室にダッシュで入ったものの出席カードをもらえなかった時の落胆、男子ロッカーの異様なニオイ、実習服を忘れて女性物の白衣で1日実習した時の恥ずかしさ（今となっては話のネタですが笑）、どれも今ではいい思い出です。勉強に関しては、ゼミでお世話いただいた森菊子先生をはじめ、多くの先生方に支えられ、最期までやり遂げることが出来ました。

僕は在学中からCNASバスケットボール部でバスケをしまして、今でもよく体育館へ行き、現役生に混じって練習をさせてもらっています。ひよんなことで始めたバスケでしたが、気付けばもう7年。本当に月日が流れるのは早いですね。少しずつ衰えていく自分の体力に、恐怖を感じるこの頃です。

実際に現場で働き始めると、看護師という仕事の大変さを痛感することばかりで、正直辛いと思うことも少なくありません。また、患者様の身体を看させているという責任の重さに、押しつぶされそうになることもあります。ですが、「今日は仕事何時までなん？寂しいわ」「前も担当してくれてたよね。あの時はありがとう。」こんな風に患者様から声をかけていただいたりして、元気づけられることもあります。まだまだ未熟者ですが、すこしでも患者様の力になれるように、頑張っていこうと思います。

あの先生は今



けやき会の皆様

勝 原 裕 美 子

こんにちは。2007年3月まで在職していた勝原裕美子です。

月日の経つのは早いもので、聖隷浜松病院の副院長兼総看護部長として仕事をできるようになり、6年目を迎えています。

以前、寄稿させていただいたときから (<http://www.keyaki-kai.com/modules/action/index.php?page=article&storyid=1>)、看護の可視化に向けてさらに邁進しています。

たとえば、2009年の夏には、「可視化」を大会テーマに日本看護管理学会の年次大会を主催しました。また、聖隷クリストファー大学の臨床教授として科研費をいただき、看護の質を可視化するためのデータベース構築にもトライしています (kangonoshitsu.jpをご覧ください)。

そして、超難関である米国のANCCによるマグネット認定をとるために、さまざまなチャレンジをしています。まず、師長たちが全員看護学士号を持っていないといけないという条件をクリアするために、放送大学や科目等履修制度を紹介して勉強してもらっています。最初は看護学士号を持った師長はゼロ人でしたが、取得できた人が少しずつ増えています。まだ看護系大学が全国に数えるほどしかなかった時代に看護教育を受けてきた師長たちが、臨床管理もこなしながら勉強している姿には頭が下がります。私にできることは、試験期間中に会議を入れないとか、夜の勉強会に差し入れをするといったことくらいですが、学習する楽しさを覚えたひとたちの中には、今度は大学院を目指したいと言ってくる人もいて、元教育人としては嬉しい限りです。

それから、エビデンスに基づいた実践を行なうことや、構造・過程・結果（覚えていますか？）という医療や看護の質を評価するときの視点を持って、継続的に質の改善を行なっていく組織風土を醸成しようとしています。

どれもこれも、CNASにいたときに、私自身が同僚の先生方からたくさんのことを教えていただいたこと、学生だった皆さんから講義や演習等で気づかせてもらったこと、兵庫県を中心とする看護管理者方との今でも大事にしているネットワークが築けたことなどが、すべて財産となっているからこそ、手がけることができているのだと思います。

今でも、CNAS卒業生が、学会で声をかけてくれたり、メールをくれたりします。それはとても嬉しい瞬間です。「私のこと覚えているかな？」と気にせず、もしどこかでお会いしたら、是非声をかけてくださいね。思い出話と未来の話と一緒にしましょう。



日々一心に

松岡千代

県立大学では今年の3月までの間、通算で12年間お世話になったのですが、機会があつて4月から佛教大学保健医療技術学部看護学科で勤務しています。看護学科は今年新設で、まだ1年生しかいないフレッシュな環境です。「佛教」大学なので、入学式などの式典は仏式、新生入生は知恩院（浄土宗本山）へ参拝、毎朝8時半から全館放送で読経が流れるなど、仏教に触れる機会が多々あります。仏教看護という科目もあるくらいです。生老病死に苦しむ人々に寄り添うという仏教の理念は看護のそれに通じるものがあり、私も一度きちんと学んでみたいと思っています。

さて50歳を目前として新生活がスタートしたところで、今後の自分の在り方について考えることが多くなりました。このような中で最近感銘を受けた言葉を紹介してみたいと思います。一つ目は「一途に、一心に」。これは先日NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」の中で天皇陛下の心臓手術を担当された天野篤氏が語った言葉です。二つ目は、姜尚中氏の『続 悩む力』の一文で、「よい未来を求めていくというよりも、よい過去を積み重ねていく気持ちで生きていく」というものです。どちらも自分の成すべきことを日々誠実に果たしていくという点で共通しています。さらに姜氏は、近年科学・市場経済への信仰が揺らぐ中で、「生きる意味」を見出すための宗教の在り方を問いかけています。これらの言葉と、新しい職場の雰囲気が変わり、宗教に限らず何かを信じることの大切さも含めて、これからの自分の生きる姿勢に示唆を与えてくれているような気がします。日々一心に。

成人看護学領域からのお知らせ

慢性病看護事例研究会

成人看護学講座では、慢性病をもつ患者さんやご家族への看護支援について事例を通して慢性看護を考える事例研究会を開催しています。慢性看護には、生活習慣病の予防、疾患の急性増悪の予防、症状コントロール、リハビリテーション、ターミナルケアなど様々な領域があります。臨床の現場でケアを実践している看護師、慢性疾患看護専門看護師の方々から事例を提供していただき、実践の中で困難に感じてきたことや新たに挑戦したいことなど一緒に話し合ってみませんか？皆様のご参加をお待ちしています。

日 程：平成24年11月15日(木)、平成25年2月14日(木)

時 間：19時から21時

場 所：兵庫県立大学明石キャンパス

連絡担当：成人看護学 由雄 緩子

FAX：078-925-9444

E-mail：hiroko_yoshio@cnas.u-hyogo.ac.jp



母性看護学領域からのお知らせ

1. 母性看護事例検討会

事例検討会では、事例の問題/課題に対する具体的な解決を考えています。ディスカッションを通して、参加者自身の気づきや理解を深めることにもつながっています。

卒業生・修了生の皆様はどなたでも参加可能です。事例を提供して見たい方や、一度参加してみたい方は、ぜひ下記までご連絡下さい。

開催日時：基本的に8月を除く、毎月第二木曜日 18：00開場 18：30開始

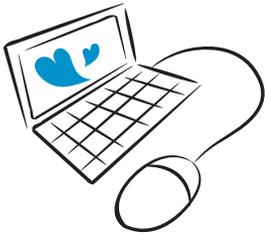
開催場所：明石キャンパス地下一階大会議室

会費：200円（資料及び茶菓子代）

連絡先：母性看護事例検討会事務局（鎌田／岩國）

【電話】078-925-9441 【メール】akiko_iwakuni@cnas.u-hyogo.ac.jp

2. 母性看護学領域ホームページ



母性看護学領域では、ライフサイクルのあらゆる段階にある女性やその子ども、女性と子どもを取り巻く家族を対象に、女性及びその家族が持つ力が引き出されて健康レベルが高められるよう生活を支える関わりを行っています。

ホームページでは、母性看護学と助産師養成課程の教員で行う教育・研究・社会貢献活動に加え、母性看護学領域で開催する事例検討会、同窓会等の情報を掲載しています。今後も随時最新情報をお知らせしますので、ぜひご覧下さい。

【アドレス】<http://www.dosokai.ne.jp/u-hyogo.boseikangogaku/>

会報発行協力金協賛者一覧 (平成24年9月13日 現在)

■平成24年

特別会員

東 鶴	山 布	内 岡	長 片	勝 勝	松 宮	吉 本	ます 敦 行	み 治 子	雄 浩 子	美 子 子	生 子
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	--------	-------	-------	-------	-----

平10

得 蓬	平 萊	(新川) 節	佐 織 子
-----	-----	--------	-------

平12

井 青	上 木	史 (小東)	子 由 樹 子
住 岡	(西村)	まどか	

平13

今 岡	春 奈
-----	-----

平14

槻 木	(戸川)	直 子
-----	------	-----

平16

今 尾	井 崎	里 祐	美 子 子
小 卷	京 子		

平17

安 上	藝 綾	乃 知 沙
(山本)		

平18

砂 水	田 野	薫 健	子 司 子
宮 竹	城 村	十 和	子 子

平19

北 上	島 田	惇 (佐治)	子 愛 美
-----	-----	--------	-------

平22

上 柳	原 瀬	多 萌	佳 子 子
-----	-----	-----	-------

平23

池 田	裕 美
-----	-----

平11博前

岩 三	切 輪	真 (大崎)	砂 士 代
-----	-----	--------	-------

平12博前

成 森	田 菊	康 子	子 子
-----	-----	-----	-----

平13博前

富 川	順 子
-----	-----

平14博前

魚 里	明 子
-----	-----

平15博前

奥 菅	野 原	信 孝	行 し 子
安 田			

平17博前

白 仲	石 村	佳 直	子 子
-----	-----	-----	-----

平18博前

小 児	林 玉	仁 (瀧上)	美 菜 桜
-----	-----	--------	-------

平19博前

片 岡	(近藤)	千 明
-----	------	-----

平20博前

北 山	(大塚)	奈 央 子
-----	------	-------

平15博後

寒 河 江	(野澤)	美 江 子
-------	------	-------

平21博後

工 藤	美 子
-----	-----

皆様ご協力ありがとうございます。会報の一部に使わせていただきます。

兵庫県立大学看護学部同窓会 けやき会 平成23年度決算書・平成24年度予算案

平成24年5月20日

【決算書】収入の部 (H23.4.1～H24.3.31)

費目	平成23年度決算額	備考
会費		
'10年度 学部卒	¥20,000	2人×¥10,000
'11年度 学部入	¥1,050,000	105人×¥10,000
'11年度 修士入	¥120,000	12人×¥10,000
'11年度 博士入	¥0	0人×¥10,000
'11年度 学部卒	¥700,000	70人×¥10,000
'11年度 修士卒	¥10,000	1人×¥10,000
'11年度 博士卒	¥0	0人×¥10,000
雑収入	¥2,610	利子
学友会からの収入	¥285,107	
前年度繰越金	¥7,986,180	
収入合計	¥10,173,897	

【予算案】収入の部 (H24.4.1～H25.3.31)

費目	平成24年度予算案	人数	会費
会費			
'96年度 学部卒業	¥264,000	33	8,000
'97年度 学部卒業	¥540,000	54	10,000
'98年度 学部卒業	¥650,000	65	10,000
修士卒業	¥70,000	7	10,000
'99年度 学部卒業	¥220,000	22	10,000
修士卒業	¥100,000	10	10,000
'00年度 学部卒業	¥200,000	20	10,000
修士卒業	¥30,000	3	10,000
'01年度 学部卒業	¥280,000	28	10,000
修士卒業	¥0	0	10,000
'02年度 学部卒業	¥130,000	13	10,000
修士卒業	¥10,000	1	10,000
'03年度 学部卒業	¥130,000	13	10,000
修士卒業	¥20,000	2	10,000
'04年度 学部卒業	¥130,000	13	10,000
修士卒業	¥30,000	3	10,000
博士卒業	¥10,000	1	10,000
'05年度 学部卒業	¥340,000	34	10,000
修士卒業	¥30,000	3	10,000
'06年度 学部卒業	¥200,000	20	10,000
修士卒業	¥50,000	5	10,000
'07年度 学部卒業	¥400,000	40	10,000
修士卒業	¥70,000	7	10,000
博士卒業	¥10,000	1	10,000
'08年度 学部卒業	¥270,000	27	10,000
修士卒業	¥20,000	2	10,000
'09年度 学部卒業	¥770,000	77	10,000
修士卒業	¥40,000	4	10,000
'10年度 学部入学	¥190,000	19	10,000
修士入学	¥10,000	1	10,000
博士入学	¥0	0	10,000
'10年度 学部卒業	¥160,000	16	10,000
修士卒業	¥20,000	2	10,000
博士卒業	¥10,000	1	10,000
'11年度 学部入学	¥40,000	4	10,000
修士入学	¥0	0	10,000
博士入学	¥0	0	10,000
'11年度 学部卒業	¥340,000	34	10,000
修士卒業	¥0	0	10,000
博士卒業	¥10,000	1	10,000
'12年度 学部入学	¥1,100,000	110	10,000
修士入学	¥90,000	9	10,000
博士入学	¥0	0	10,000
'12年度 学部卒業	¥1,200,000	120	10,000
修士卒業	¥0	0	10,000
博士卒業	¥0	0	10,000
前年度繰越金	¥9,597,935		
収入総計	¥17,781,935		

【決算書】支出の部 (H23.4.1～H24.3.31)

費目	平成23年度決算額	備考
I ホームページ 作成費	¥84,000	
II 樺まつり 総会・講演会 案内印刷・郵送	¥284,897	
消耗品	¥19,705	講師弁当・茶菓子、消耗品等
講師謝金・謝礼品	¥30,000	
講師交通費	¥0	
III 会報 会報作成・郵送費	¥150,000	
IV 事務 消耗品費	¥0	
通信費	¥1,170	
V その他 南先生祝賀会花代	¥5,350	
振込費	¥840	
支出合計	¥575,962	

平成23年度決算残高	収入総計	¥10,173,897
	支出総計	¥575,962
	差引残高総計	¥9,597,935
平成23年度決算報告について監査を行い、以上相違有りません。		
監査	本田真也	
	久保田寛子	

【予算案】支出の部 (H24.4.1～H25.3.31)

費目	平成24年度予算案	備考
I ホームページ 年間管理費	¥84,000	
II 樺まつり 総会・講演会 案内印刷・郵送	¥300,000	
消耗品費	¥50,000	
講師謝金・謝礼品	¥50,000	
講師交通費	¥20,000	
III 会報 会報作成・郵送費	¥150,000	
IV 事務 消耗品費	¥10,000	
通信費	¥10,000	
V 予備費	¥100,000	
支出総計	¥774,000	
収支差額	¥17,007,935	



けやき会からのご案内

けやき会 新役員

藤原史博さんと本田真也さんが新役員となりました。新役員体制のもと、役員一同頑張っております。よろしくお願いいたします。

- 会長 芝田 健 輔
- 副会長 西原 沙織、東 知 宏
- 会計 岩 國 亜紀子、藤 原 史 博
- 書記 鎌 田 奈 津、本 田 真 也
- 庶務 藤 原 由 子、井 上 知 美

編集後記

今年もあとわずかとなりました。卒業生の皆さん、修了生の皆さんお元気になされていますか。兵庫県立大学看護学部（兵庫県立看護大学）はもうすぐ創立20周年を迎えます。大学も成人になったことになります。20周年記念として今後は色々な企画が予定されています。皆さんはこの20年間をどのように迎えてこられたのでしょうか。兵庫県立大学看護学部の歴史は卒業生、修了生の皆さまの歴史でもあります。皆さんにとっての今後のまた20年を充実した日々を重ねられますよう、けやき会もお手伝いしていきたいと思っております。今後の兵庫県立大学看護学部、そして「けやき会」にご期待下さい。